

千葉県社保協通信

2019年度 No.4 2019年 8月17日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲1-10-8 自治体福祉サカビル3F

TEL: 043-225-6790 FAX: 043-221-0138 Eメール syaho2006@star.ocn.ne.jp

2019年 社会保障制度の充実を求める自治体要請キャラバン

活かそう“憲法25条” 住民の声を届け、ともに考え 自治体本来の役割発揮求める

今年で28回を重ねた「社会保障制度の充実を求める自治体要請キャラバン」です。

安倍政権のもと、さらなる社会保障改悪、消費税10%増税と高まる負担増に不安と怒りが広がっています。住民のくらしの実態から貧困や病気、高齢や失業による困難は自己責任ではなく、社会的に解決すべきであることを明らかにし、住民のいのちと暮らしを守る自治体の役割発揮を求める行動です。

すでに16日までに、54市町村のうち、8市4町と懇談しました。「子どもの医療費助成」「就学援助」などの制度改善は、長年キャラバンで要望してきた成果です。また「国保や年金、介護保険制度の学習をしたい」「わが街にも地域社保協を作りたい」の声があがり、社保協活動に対する期待が広がっています。



●8月7日のいすみ市への要請では、太田洋市長の歓迎のあいさつを受け、土建、民商、年金者組合、民医連職員など9人が参加し、11人の職員と1時間半近くにわたって懇談しました。

印西市社保協準備会

8月9日の印西市キャラバン行動には年金者組合、新婦人、土建、健康友の会などから15人が参加。

前半は独自の要請として、交通弱者の「足」について、高齢者の実態に寄り添った移動手段の支援策を求めました。あわせて、他市での制度と比較しながら、はり・きゅう・マッサージ等の費用の助成を要請。

後半は、統一要請項目から「介護保険」「国保」そして「年金」の問題に絞り、合わせて2時間懇談しました。ひきつづき、27日の栄町との懇談に向けて準備をすすめています。

国保 子どもの均等割を半額に

南房総市

南房総市は、国民健康保険に加入する子どもに係る均等割額を今年度から半額に減額した。

国民健康保険税の均等割は社会保険などにはない加入者1人1人にかかるもので収入のない子どもについても人数分が賦課される。

市では子育てにかかる経済的負担軽減のため、支援施策の一環として実施することになった。対象は国保に加入する18歳以下の子どもがいる無申告者のいない世帯の世帯主。国保に加入する18歳以下の子どもに係る均等割額の2分の1を減額する。低所得者に係る軽減(均等割額の2割・5割・7割軽減)の対象の場合は、軽減算定後の均等割額の2分の1を減額する。均等割額は30,600円から15,300円になる。今年度の対象になる子どもは789人で、470世帯の見込み。減額分は約880万円で、市の国民健康保険特別会計財政調整基金を取り崩して充当するという。

-房日新聞より抜粋-

千葉県への要請と懇談

時: 9月3日(火) 14時~17時

所: 県議会棟 1階 第1.2会議室

●各地域・団体から
●集合→13時15分 各参加ください
県議会棟ロビー